

## 養成部全日課程概要

● 養成期間 一年間

● 入所定員 25名

● 受験資格

**一般選考** 入所時に満28歳未満で、4年制大学もしくはこれに相当する外国の大学を卒業した者(卒業見込みの者を含む)

**社会人選考** 入所時に35歳未満で、在職経験が一定期間以上ある者(詳細はHPをご覧ください)

● 卒業後の進路

- ・ 児童自立支援施設
- ・ 児童養護施設
- ・ 児童相談所
- ・ 自立援助ホーム
- ・ その他社会福祉施設 等

※毎年入試前に受験説明会を開催しております。詳細についてはHPをご覧ください。

※養成部受験に関する願書は、郵送または受験説明会にて入手できます。窓口での直接配布は行っていません。

## 養成部全日課程に関するQ&A

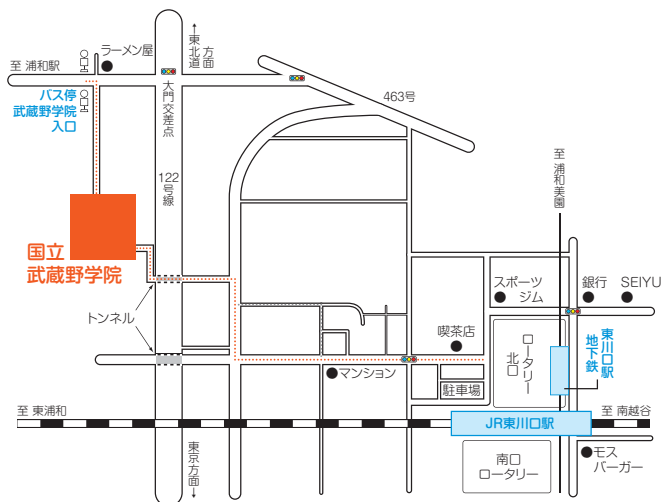
**Q** 入試のレベルを教えてください。

**A** レベルは地方公務員試験程度です。過去の問題はHPで公開しています。

**Q** 全寮制ということですが、休みはありますか？また、外出できますか？

**A** 週に1日～1.5日程度の休みとそれ以外に夏休みと冬休みがあります。休み中の外出制限はありません。

## MAP



## ACCESS

交通

JR武蔵野線および地下鉄埼玉高速鉄道「東川口駅」下車  
タクシー約10分、徒歩約20分

※受験説明会および、入所試験へのお車での来院は  
ご遠慮ください。

所在地

お問い合わせは下記へお願いします

〒336-0963

埼玉県さいたま市緑区大字大門1030

国立武蔵野学院附属人材育成センター

電話 048-878-1260(代)

音声案内2番「養成課・研修課」

F A X 048-878-1244

H P <https://www.cfa.go.jp/musashino/zennichi-katei/>



WITHの  
精神

## 国立武蔵野学院附属 人材育成センター 養成部全日課程

(旧児童自立支援専門員養成所)

### 児童自立支援専門員とは

全国に58カ所ある児童自立支援施設には、「非行などの問題を抱える児童や、環境上の理由により生活指導が必要な児童」が入所しています。

その子どもたちと施設での生活を共にし、成長を見守りながら、自立に向けた支援をすることが、児童自立支援専門員の役割です。当センターは、児童自立支援専門員を養成する日本で唯一の機関です。

# 一年間で、専門的な多くの学び、 こどもとのたくさんの体験があります！

## 養成部全日課程の特徴

### ●1年間で4つの資格を取得できます

- ・児童自立支援専門員
- ・児童福祉司
- ・児童指導員
- ・社会福祉主事

### ●授業料はかかりません

授業料・寮費無料(食費のみ徴収)

### ●出身学部を問いません

### ●児童自立支援施設内での実習を重視し、 社会的養護の担い手を育成します

### ●福祉・心理学等の講義が540時間、児童 福祉現場での実習が810時間と、**充実したカリキュラム**です

### ●非常に**高い就職率**です

(ほぼ100%の就職率(過去5年間))



養成所



演芸会



入所式



院内行事



院外行事



田植え

## 年間スケジュール

※年度によって変更あり

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所式 実習開始	潮干狩り 演芸会	就職活動 田植え	福祉事務所 実習 きぬ川学院 実習	夏休み (施設実習)	テニス大会 稲刈り	運動会 きぬ川学院 実習	児童相談所 実習 卒論 中間発表	卓球大会 園遊会・ 演芸会	ボランティア 実習 卒論提出	マラソン 大会 卒論発表	卒業式

の部分は子どもの行事(養成部生は「実習」として行事に参加します)

## 実習期間中の日課一例

7:00	8:00	9:00	12:00	13:30	16:00	17:00	18:00	19:00	22:00	
起床	ラジオ体操	児童福祉 関連分野の講義	昼食	作業	スポーツ レクリエ ーション	清掃	夕食	自習 自由時間	消灯 記録記入 等	入浴

の部分は子どもの日課(養成部生は「実習」として子どもの日課に参加します)